

令和4年度

夕張市水道事業会計決算書

令和 4 年 度

夕張市水道事業決算報告書並びに財務諸表

目 次

令和4年度 夕張市水道事業決算報告書	1
令和4年度 夕張市水道事業損益計算書	7
令和4年度 夕張市水道事業剰余金計算書	9
令和4年度 夕張市水道事業剰余金処分計算書	9
令和4年度 夕張市水道事業貸借対照表	11

決算付属書類

1 夕張市水道事業報告書	13
2 その他の書類	
(1) キャッシュ・フロー計算書	19
(2) 収益費用明細書	20
(3) 固定資産明細書	25
(4) 企業債明細書	27
(5) 注 記	31

令和4年度 夕張市水道

(1) 収益的収入及び支出

収 入		予 算 額		
区 分	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による支 出額に係る財源充当額	
第1款 水道事業収益	403,004,000	666,000	0	
第1項 営業収益	223,618,000	△ 39,751,000	0	
第1目 給水収益	222,632,000	△ 39,776,000	0	
第2目 その他営業収益	986,000	25,000	0	
第2項 営業外収益	177,559,000	40,409,000	0	
第1目 受取利息	1,000	0	0	
第2目 他会計補助金	96,309,000	40,436,000	0	
第3目 他会計負担金	4,446,000	0	0	
第4目 長期前受金戻入	76,577,000	△ 27,000	0	
第5目 雑収益	226,000	0	0	
第3項 特別利益	1,827,000	8,000	0	
第1目 その他特別利益	1,827,000	8,000	0	

事業決算報告書

(単位 円・税込)

合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
403,670,000	421,455,406	17,785,406	
183,867,000	200,853,660	16,986,660	うち仮受消費税等 18,170,195円
182,856,000	199,872,512	17,016,512	
1,011,000	981,148	△ 29,852	
217,968,000	218,766,201	798,201	うち仮受消費税等 45,289円
1,000	1	△ 999	
136,745,000	134,167,566	△ 2,577,434	
4,446,000	4,547,864	101,864	
76,550,000	76,550,518	518	
226,000	3,500,252	3,274,252	
1,835,000	1,835,545	545	うち仮受消費税等 0円
1,835,000	1,835,545	545	

支 出

区 分	予 算				
	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流 用 増 減 額	地方公営企 業法第24 条第3項の 規定による 支 出 額
第1款水道事業費	508,734,000	△ 7,405,000	0	0	0
第1項営業費用	479,627,000	△ 9,413,000	0	0	0
第1目原水及び浄水費	35,234,000	△ 9,987,000	0	0	0
第2目配水及び給水費	19,685,000	0	0	0	0
第3目総 係 費	179,228,000	546,000	0	0	0
第4目減価償却費	242,736,000	0	0	0	0
第5目資産減耗費	2,744,000	28,000	0	0	0
第2項営業外費用	28,107,000	2,008,000	0	0	0
第1目支払利息及び 企業債取扱諸費	15,873,000	0	0	0	0
第2目消費税及び地方消費税	11,234,000	2,008,000	0	0	0
第3目雑 支 出	1,000,000	0	0	0	0
第3項予 備 費	1,000,000	0	0	0	0
第1目予 備 費	1,000,000	0	0	0	0

* 貯蔵品に係る消費税相当額 27,905円

(単位 円・税込)

額			決 算 額	地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 第 2 項 の 規 定 に よ る 繰 越 額	不 用 額	備 考
小 計	地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 第 2 項 の 規 定 に よ る 繰 越 額	合 計				
501,329,000	0	501,329,000	470,842,644	0	30,486,356	
470,214,000	0	470,214,000	445,206,309	0	25,007,691	うち仮払消費税等 15,986,413円
25,247,000	0	25,247,000	21,718,872	0	3,528,128	
19,685,000	0	19,685,000	18,408,633	0	1,276,367	
179,774,000	0	179,774,000	160,273,044	0	19,500,956	
242,736,000	0	242,736,000	242,034,280	0	701,720	
2,772,000	0	2,772,000	2,771,480	0	520	
30,115,000	0	30,115,000	25,636,335	0	4,478,665	うち仮払消費税等 11,541円
15,873,000	0	15,873,000	15,328,474	0	544,526	
13,242,000	0	13,242,000	10,086,818	0	3,155,182	
1,000,000	0	1,000,000	221,043	0	778,957	
1,000,000	0	1,000,000	0	0	1,000,000	うち仮払消費税等 0円
1,000,000	0	1,000,000	0	0	1,000,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額				
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26条の規 定による繰越 財源に充 当額	継続費 繰越 額
第1款 資本的収入	6,915,000	22,000,000	28,915,000	0	0
第1項 企業債	5,100,000	22,000,000	27,100,000	0	0
第1目 建設改良債	5,100,000	22,000,000	27,100,000	0	0
第2項 他会計補助金	1,815,000	0	1,815,000	0	0
第1目 他会計補助金	1,815,000	0	1,815,000	0	0

支 出

区 分	予 算 額				
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	小 計	地方公営企業法第26条の規 定による繰越 財源に充 当額
第1款 資本的支出	150,905,000	22,000,000	0	172,905,000	0
第1項 建設改良費	35,782,000	22,000,000	0	57,782,000	0
第1目 配水施設整備事業費	5,167,000	22,000,000	0	27,167,000	0
第2目 メータ更新事業費	29,867,000	0	0	29,867,000	0
第3目 営業設備費	748,000	0	0	748,000	0
第2項 企業債償還金	115,123,000	0	0	115,123,000	0
第1目 企業債償還金	115,123,000	0	0	115,123,000	0

資本的収入が資本的支出に不足する額139,747,488円は、当年度消費税資本的収支調整額4,676,450円、及び当年度損益勘定留保資金

令和4年度 夕張市水道事業損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位 円)

1. 営業収益

(1) 給水収益	181,702,317	
(2) その他営業収益	<u>981,148</u>	182,683,465

2. 営業費用

(1) 原水及び浄水費	20,875,184	
(2) 配水及び給水費	16,793,015	
(3) 総係費	146,745,937	
(4) 資産減耗費	2,771,480	
(5) 減価償却費	<u>242,034,280</u>	<u>429,219,896</u>

営業損失

△ 246,536,431

3. 営業外収益

(1) 受取利息	1	
(2) 他会計補助金	134,167,566	
(3) 他会計負担金	4,547,864	
(4) 長期前受金戻入	76,550,518	
(5) 雑収益	<u>3,459,410</u>	218,725,359

4. 営業外費用

(1) 支払利息	15,328,474	
(2) 雑支出	<u>12,787,268</u>	<u>28,115,742</u>
		<u>190,609,617</u>

経常利益

△ 55,926,814

5. 特別利益

(1) その他特別利益	<u>1,835,545</u>	<u>1,835,545</u>	<u>1,835,545</u>
-------------	------------------	------------------	------------------

当年度純損失			54,091,269
--------	--	--	------------

前年度繰越利益剰余金			<u>0</u>
------------	--	--	----------

その他の未処分利益剰余金変動額			<u>54,091,269</u>
-----------------	--	--	-------------------

当年度未処分利益剰余金又は未処理欠損金			<u><u>0</u></u>
---------------------	--	--	-----------------

令和4年度 夕張市水道事業剰余金計算書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

	資 本 金	剰				
		受 贈 財 産 工 評 価 額 負 担 事 国 金 補 助 庫 道 金 補 助 費 金				
前 年 度 末 残 高	1,535,039,153	409,103	0	706,677	143,351	
前 年 度 処 分 額	0	0	0	0	0	
議会の議決による処分額	0	0	0	0	0	
資本剰余金の処分	0	0	0	0	0	
自己資本金へ組入	0	0	0	0	0	
減債積立金へ繰入	0	0	0	0	0	
利益積立金へ繰入	0	0	0	0	0	
処 分 後 残 高	1,535,039,153	409,103	0	706,677	143,351	
当 年 度 変 動 額	0	0	0	0	0	
一般会計出資金の受入	0	0	0	0	0	
資本剰余金の受入	0	0	0	0	0	
他会計繰入金の受入	0	0	0	0	0	
その他の未処分利益剰余 金 変 動 額	0	0	0	0	0	
減損積立金の使用	0	0	0	0	0	
利益積立金の使用	0	0	0	0	0	
当 年 度 純 損 失	0	0	0	0	0	
当 年 度 末 残 高	1,535,039,153	409,103	0	706,677	143,351	

令和4年度 夕張市水道事業剰余金処分計算書

(単位：円)

	資 本 金	資 本 剰 余 金	未 処 分 利 益 剰 余 金
当 年 度 末 残 高	1,535,039,153	1,259,131	0
議会の議決による処分額	0	0	0
資本剰余金の処分	0	0	0
資本金への組入	0	0	0
減債積立金	0	0	0
利益積立金	0	0	0
処 分 後 残 高	1,535,039,153	1,259,131	(繰越利益剰余金) 0

(単位：円)

余			金				資 本 合 計
そ の 余 金	資 本 余 金 計	利 益 積 立 金	減 債 積 立 金	未 利 益 処 分 金	利 益 余 金 計	資 本 合 計	
0	1,259,131	205,408,616	57,907,520	0	263,316,136	1,799,614,420	
0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	
0	1,259,131	205,408,616	57,907,520	(繰越利益剰余金) 0	263,316,136	1,799,614,420	
0	0	△54,091,269	0	0	△54,091,269	△54,091,269	
0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	
0	0	△54,091,269	0	54,091,269	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	
	0	△54,091,269	0	54,091,269	0	0	
0	0	0	0	△54,091,269	△54,091,269	△54,091,269	
0	1,259,131	151,317,347	57,907,520	(当年度未処分利益剰余金) 0	209,224,867	1,745,523,151	

令和4年度 夕張市水道事業貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位 円)

資 産 の 部

1 . 固 定 資 産

(1) 有形固定資産

イ 土 地		11,521,080
ロ 建 物	1,068,511,494	
減価償却累計額	<u>△ 228,828,895</u>	839,682,599
ハ 構 築 物	7,477,345,043	
減価償却累計額	<u>△ 4,961,492,553</u>	2,515,852,490
ニ 機 械 及 び 装 置	2,057,159,002	
減価償却累計額	<u>△ 1,060,987,376</u>	996,171,626
ホ 車 輛 及 び 運 搬 具	148,000	
減価償却累計額	<u>△ 140,600</u>	7,400
ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	12,527,320	
減価償却累計額	<u>△ 9,295,445</u>	<u>3,231,875</u>

有形固定資産合計 4,366,467,070

(2) 無形固定資産

イ 電 話 加 入 権		283,120
ロ ソ フ ト ウ ェ ア	8,130,000	
減価償却累計額	<u>△ 8,130,000</u>	<u>0</u>

無形固定資産合計 283,120

固 定 資 産 合 計 4,366,750,190

2 . 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金

409,225,944

(2) 未 収 金

54,576,928

貸倒引当金

△ 5,148,247 49,428,681

流 動 資 産 合 計 458,654,625

3 . 繰 延 勘 定

(1) 調 査 費

0

繰 延 勘 定 合 計 0

資 産 合 計 4,825,404,815

負 債 の 部

4. 固 定 負 債

(1) 企 業 債	1,582,543,206	
(2) 引 当 金	30,000,000	
固 定 負 債 合 計		1,612,543,206

5. 流 動 負 債

(1) 一 時 借 入 金	0	
(2) 企 業 債	114,201,560	
(3) 未 払 金	54,548,624	
(4) 引 当 金	1,315,000	
(5) その他流動負債	4,266,901	
流 動 負 債 合 計		174,332,085

6. 繰 延 収 益

(1) 長 期 前 受 金	3,633,072,123	
(2) 収 益 化 累 計 額	△ 2,340,065,750	
繰 延 収 益 合 計		1,293,006,373
負 債 合 計		<u>3,079,881,664</u>

資 本 の 部

7. 資 本 金

1,535,039,153

8. 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金		
イ 受 贈 財 産 評 価 額	409,103	
ロ 工 事 負 担 金	0	
ハ 国 庫 補 助 金	706,677	
ニ 道 費 補 助 金	143,351	
ホ その他剰余金	0	
資 本 剰 余 金 合 計		1,259,131
(2) 利 益 剰 余 金		
イ 利 益 積 立 金	151,317,347	
ロ 減 債 積 立 金	57,907,520	
ハ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	0	
利 益 剰 余 金 合 計		209,224,867
剰 余 金 合 計		<u>210,483,998</u>
資 本 合 計		<u>1,745,523,151</u>
負 債 資 本 合 計		<u>4,825,404,815</u>

令和4年度 夕張市水道事業報告書

1. 概 況

(1) 総括事項

令和4年度水道事業の業務及び工事の概要は、次のとおりである。

ア 総配水量は、1,067,380m³で1日平均2,924m³、1日配水能力7,200m³に対して40.6%の配水量となっている。

イ 給水件数は、計量給水が3,755件、臨時計量給水延べ47件である。また、給水人口は6,669人で計画給水人口10,750人に対して62.0%となっている。

ウ 建設改良事業は、配水施設整備事業として滝ノ上配水管新設工事、業務用無線更新工事、日吉送水ポンプ室No.2ポンプ更新工事を実施した。

メーター更新事業では、期限切れメーター711個の取替工事を実施した。

(2) 議会議決事項

水道事業に関する議決事項は、次のとおりである。

議 決 年 月 日	議 案 名
令和4年3月22日	令和4年度 夕張市水道事業会計予算
令和4年9月16日	令和4年度 夕張市水道事業会計補正予算(第1号)
令和4年9月16日	令和3年度 夕張市水道事業会計決算の認定について
令和4年12月9日	令和4年度 夕張市水道事業会計補正予算(第2号)
令和5年1月20日	令和4年度 夕張市水道事業会計補正予算(第3号)
令和5年3月8日	令和4年度 夕張市水道事業会計補正予算(第4号)

(3) 行政官庁許認可事項

水道事業に関する行政官庁の許認可事項は、次のとおりである。

申 請 年 月 日	申 請 先	件 名	許 認 可 年 月 日
令和4年12月13日	総務大臣	起債許可(配水施設整備事業債)	令和5年3月10日

(4) 職員に関する事項

令和5年3月31日現在の職員数及び前年度との比較は次のとおりである。

区 分	当 年 度 末	前 年 度 末	前年度との比較	備 考
	人	人	人	
事 務 吏 員	1	1	0	
技 術 吏 員	1	1	0	
そ の 他 の 職 員	0	0	0	
計	2	2	0	

2. 工 事

(1) 建設改良事業の概況

令和4年度中に実施した建設改良事業は次のとおりである。

(単位 円)

	工 事 名	工 事 費	工 期	施 工 内 容
配水施設整備事業	日吉送水ポンプ室No.2ポンプ更新工事	1,540,000	7/6 ~ 12/22	多段ポンプ1台更新
	業務用無線更新工事	2,999,370	10/21 ~ 12/22	業務用無線の更新
	滝ノ上配水管新設工事	21,835,000	12/12 ~ 3/20	φ75mm配水管布設217.76m
メーター更新事業	メーター購入	10,458,833		711個
	取替工事 量水器取替工事	15,642,000	4/20 ~ 3/24	711個

3. 業 務

(1) 業務量

令和4年度の業務量の概要及び前年度との比較は次のとおりである。

事 項	令 和 4 年 度	令 和 3 年 度	比 較		備 考
			増 減	比 率	
年 度 末 給 水 人 口	6,669 人	6,929 人	△ 260 人	△ 3.8 %	
給 水 件 数	3,755 件	3,844 件	△ 89 件	△ 2.3 %	
臨 時 計 量 栓	47 件	32 件	15 件	46.9 %	
特 別 計 量 栓	0 件	0 件	0 件	0.0 %	
総 配 水 量	1,067,380 m ³	1,064,244 m ³	3,136 m ³	0.3 %	
有 効 水 量	918,926 m ³	881,578 m ³	37,348 m ³	4.2 %	
有 収 水 量	629,116 m ³	654,512 m ³	△ 25,396 m ³	△ 3.9 %	
無 収 水 量	289,810 m ³	227,066 m ³	62,744 m ³	27.6 %	
無 効 水 量	148,454 m ³	182,666 m ³	△ 34,212 m ³	△ 18.7 %	
有 収 率	58.9 %	61.5 %	△ 2.6 %	— %	

(2) 事業収益に関する事項

令和4年度事業収益の決算額は次のとおりである。

(単位 円)

科 目	予 算 額	調 定 額	収 入 額	未 収 額	備 考
営 業 収 益	183,867,000	200,853,660 (182,683,465)	174,424,967 (158,657,380)	26,428,693 (24,026,085)	
給 水 収 益	182,856,000	199,872,512 (181,702,317)	173,443,819 (157,676,232)	26,428,693 (24,026,085)	
そ の 他 営 業 収 益	1,011,000	981,148 (981,148)	981,148 (981,148)	0 (0)	
営 業 外 収 益	217,968,000	218,766,201 (218,720,912)	218,663,337 (218,618,048)	102,864 (102,864)	
受 取 利 息	1,000	1 (1)	1 (1)	0 (0)	
他 会 計 補 助 金	136,745,000	134,167,566 (134,167,566)	134,167,566 (134,167,566)	0 (0)	
他 会 計 負 担 金	4,446,000	4,547,864 (4,547,864)	4,445,000 (4,445,000)	102,864 (102,864)	
長 期 前 受 金 戻 入	76,550,000	76,550,518 (76,550,518)	76,550,518 (76,550,518)	0 (0)	
雑 収 益	226,000	3,500,252 (3,454,963)	3,500,252 (3,454,963)	0 (0)	
消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 還 付 金	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
特 別 利 益	1,835,000	1,835,545 (1,835,545)	1,835,545 (1,835,545)	0 (0)	
そ の 他 特 別 利 益	1,835,000	1,835,545 (1,835,545)	1,835,545 (1,835,545)	0 (0)	
合 計	403,670,000	421,455,406 (403,239,922)	394,923,849 (379,110,973)	26,531,557 (24,128,949)	

* () 内は、消費税抜の決算数値。

(3) 事業費に関する事項

令和4年度事業費の決算額は次のとおりである。

(単位 円)

科 目	予 算 額	充 用 額	計	支 出 額	残 額
営 業 費 用	470,214,000	0	470,214,000	445,206,309 (429,219,896)	25,007,691
営 業 外 費 用	30,115,000	0	30,115,000	25,636,335 (15,537,976)	4,478,665
予 備 費	1,000,000	0	1,000,000	0 (0)	1,000,000
合 計	501,329,000	0	501,329,000	470,842,644 (444,757,872)	30,486,356

* () 内は、消費税抜の決算数値。

4. 会 計

(1)重要契約の要旨

(単位 円)

契約年月日	契約金額	契約の内容	契約の相手方
		(工 事 関 係)	
		配水施設整備事業	
4. 7. 1	1,540,000	日吉送水ポンプ室No.2ポンプ更新工事	(株)日星電機
4. 10. 19	2,999,370	業務用無線更新工事	北海道信和機器(株)
4. 12. 9	21,835,000	滝ノ上配水管新設工事	日管建設(株)
		メーター更新事業	
4. 4. 19	15,642,000	量水器取替工事	北宝建設(株)
		施設修繕	
4. 4. 12	1,914,000	清水沢浄水池建屋屋根防水修繕工事	(有)みのしま建設
4. 5. 11	1,089,000	清水沢浄水場レイクリフター用No.2コンプレッサー整備工事	(株)日星電機
4. 8. 19	1,020,800	沼ノ沢二部定圧弁室配管修繕工事	日管建設(株)
4. 12. 5	561,000	昭和メーター室内部書庫ラック増設工事	(有)みのしま建設
5. 2. 7	744,700	真谷地送水ポンプ室FMバルブ交換修繕工事	日管建設(株)
		(業 務 委 託)	
		施設修繕	
4. 5. 27	2,860,000	漏水調査業務委託(山手町・南清水沢・紅葉山方面)	フジ地中情報(株)
		(資 材 単 価 契 約 関 係)	
4. 4. 8		量水器(13、20、50、75、100mm)	愛知時計電機(株)
4. 4. 8		量水器(25、40mm)	アズビル金門(株)

※50万円以上

(2) 企業債及び一時借入金の概況

令和4年度末における企業債及び一時借入金の概況は、次のとおりである。

ア 企業債の概況

(単位 円)

借 入 先	前年度末残高	本年度借入額	本年度償還額	本年度末残高
財 務 省	165,423,741	0	32,780,700	132,643,041
かんぽ生命保険	0	0	0	0
地方公共団体金融機構	1,620,143,276	26,300,000	82,341,551	1,564,101,725
(株)北洋銀行	0	0	0	0
空知信用金庫	0	0	0	0
北海信用金庫	0	0	0	0
合 計	1,785,567,017	26,300,000	115,122,251	1,696,744,766

イ 一時借入金の概況

(単位 円)

借 入 先	前年度末残高	本年度借入額	本年度償還額	本年度末残高
南空知ふるさと市町村圏組合	0	20,000,000	20,000,000	0

(3) 貯蔵品の状況

(単位 円)

区 分	前年度末残高	本年度受入高	本年度払出高	本年度末残高
量 水 器	0	279,050	279,050	0
合 計	0	279,050	279,050	0

5. 決算日後に生じた企業の状況に関する重要な事実

特記事項無し

6. その他

他会計補助金の使途について

他会計補助205,000円については、支払利息及び企業債取扱諸費に充当した。

令和4年度夕張市水道事業会計キャッシュ・フロー計算書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位 円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純損失	△ 54,091,269
減価償却費	242,034,280
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 48,929
手当等引当金の増減額(△は減少)	22,000
特別修繕引当金の増減額(△は減少)	5,000,000
長期前受金戻入額	△ 78,386,063
受取利息及び受取配当金	△ 1
支払利息	15,328,474
固定資産除却損	2,771,480
未収金の増減額(△は増加)	28,588,646
未払金の増減額(△は減少)	△ 9,699,879
その他資産負債の増減額(△は増加)	△ 118,280
小計	151,400,459
利息及び配当金の受取額	1
利息の支払額	△ 15,328,474
業務活動によるキャッシュ・フロー	136,071,986

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

固定資産の取得による支出	△ 47,983,780
国庫補助金等による収入	1,829,016
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 46,154,764

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良企業債による収入	26,300,000
建設改良企業債の償還による支出	△ 114,962,235
災害復旧債の償還による支出	△ 160,016
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 88,822,251

資金増加額	1,094,971
資金期首残高	408,130,973
資金期末残高	409,225,944

令和4年度 夕張市水道事業収益費用明細書(税抜)

(単位 円)

款	項	目	節	金額	備考
1 水道事業				403,244,369	
収益					
	1 営業収益			182,683,465	
		1 給水収益		181,702,317	
			計 量		一般用 173,736,445
			給水使用料	176,325,619	浴場用 2,589,174
			量水器		一般用 4,800,309
			使用料	4,844,590	浴場用 34,440 臨時用 9,841
			臨時計量		
			給水使用料	532,108	
			特別計量		
			給水使用料	0	
	2 その他				
	営業収益			981,148	
			設計手数料		
				0	
			設計審査		
			手数料	408,812	
			検査		
			手数料	572,336	
			指定・更新		
			手数料	0	
	2 営業外収益			218,725,359	
		1 受取利息	受取利息		
				1	
		2 他会計	他会計		
		補助金	補助金	134,167,566	
		3 他会計	他会計		
		負担金	負担金	4,547,864	

款	項	目	節	金額	備考
		4 長期前受金 戻 入	長期前受金 戻 入	76,550,518	受贈財産評価額 19,437,480 工事負担金 12,458,316 国庫補助金 44,014,499 道費補助金 1,074 その他長期前受金 639,149
		5 雑 収 益	その他雑収入	3,459,410	不要品売払 432,540 借地料 2,970 貸倒消費税 4,447 その他雑入 3,019,453
	3 特別利益			1,835,545	
		1 そ の 他 特別利益		1,835,545	
			長期前受金 戻 入	1,835,545	受贈財産評価額 0 国庫補助金 0 道費補助金 0 その他長期前受金 1,835,545
収 益 合 計				403,244,369	

款	項	目	節	金額	備考
1	水道事業費			457,335,638	
	1	営業費用		429,219,896	
		1	原水及び 浄水費	20,875,184	
			給料	4,124,700	一般職給 1人
			手当	1,487,781	時間外勤務手当 86,922 扶養手当 0 通勤手当 77,460 夏期手当 280,877 年末手当 849,622 寒冷地手当 72,900 児童手当 120,000
			法定福利費	1,241,513	都市職員共済組合負担金 1,231,714 公務災害補償負担金 9,799
			備用品費	149,450	浄水場水質関係機材部品等
			委託料	4,920,040	浄水場汚泥収集運搬業務委託等
			手数料	24,000	水質検査
			賃借料	6,700	土地借料
			修繕費	3,266,000	清水沢浄水池建屋屋根防水修繕工事等
			材料費	0	
			手当引当金 繰入額	545,000	
			法定福利費 引当金繰入額	110,000	
			特別修繕 引当金繰入額	5,000,000	
			補償金	0	
		2	配水及び 給水費	16,793,015	
			手当	497,596	時間外勤務手当 497,596
			備用品費	453,865	布製図面袋等
			委託料	2,804,000	受付業務委託(年末年始) 漏水調査業務委託等
			手数料	397,104	工事図面修復修繕業務
			賃借料	142,750	土地借料等
			修繕費	12,014,500	配水管等修繕料
			材料費	483,200	消火栓緊急購入等

款	項	目	節	金額	備考
		3 総 係 費		146,745,937	
			報 酬	1,785,605	会計年度任用職員 1人
			給 料	4,040,400	一般職給 1人
			手 当	2,037,429	時間外勤務手当 49,725 扶養手当 120,000 通勤手当 77,460 管理職手当 0 夏期手当 417,612 年末手当 1,000,732 寒冷地手当 131,900 児童手当 240,000
			法 定 福 利 費	1,593,321	都市職員共済組合負担金 1,287,696 公務災害補償負担金 10,457 厚生年金保険料 196,908 健康保険料 64,725 雇用保険料 25,787 子ども・子育て拠出金 7,748
			備 消 品 費	197,447	事務用品等
			印 刷 製 本 費	0	検針票
			通 信 運 搬 費	294,712	電話料金 209,460 郵便料等 85,252
			委 託 料	131,032,203	料金システム委託 570,000 施設運転維持管理 119,072,203 モニタリング委託料 4,780,000 水道マッピングシステム構築業務委託 6,610,000
			手 数 料	820,742	口座振替手数料等
			賃 借 料	3,905,902	財務会計借料等
			修 繕 費	164,808	ゼロックス
			保 険 料	116,640	水道賠償責任保険
			負 担 金	96,728	日本水道協会会費
			手 当 引 当 金 繰 入 額	550,000	
			法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額	110,000	
			貸 倒 引 当 金 繰 入 額	0	

款	項	目	節	金額	備考
		4 減価償却費		242,034,280	
		有形固定資産 減価償却費		242,034,280	建物 18,892,562 構築物 131,017,768 機械及び装置 92,049,450 工具器具及び備品 74,500
		無形固定資産 減価償却費		0	
		5 資産減耗費		2,771,480	
		固定資産 除却費		2,771,480	
	2 営業外費用			28,115,742	
		1 支払利息 及び企業債 取扱諸費	支払利息	15,328,474	企業債償還利子
		2 雑支出	その他雑支出	12,787,268	過年度損益修正損 115,479 3条特定収入税額 12,577,766 4条特定収入税額 94,023 その他雑支出
	3 予備費			0	
		1 予備費	予備費	0	
費用合計				457,335,638	

固 定 資 産

(1)有形固定資産明細

資 産 の 種 類	年度当初現在高	当年度修正額	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土 地	11,521,080	0	0	0	11,521,080
建 物	1,068,511,494	0	0	0	1,068,511,494
構 築 物	7,458,050,930	0	19,850,000	555,887	7,477,345,043
機 械 及 び 装 置	2,056,077,202	0	25,407,080	24,325,280	2,057,159,002
車 輛 及 び 運 搬 具	148,000	0	0	0	148,000
工 具 器 具 及 び 備 品	9,800,620	0	2,726,700	0	12,527,320
建 設 仮 勘 定	0	0	0	0	0
合 計	10,604,109,326	0	47,983,780	24,881,167	10,627,211,939

(2)無形固定資産明細

資 産 の 種 類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	当 年 度 減 価 償 却 高	年度末現在残高
電 話 加 入 権	283,120	0	0	0	283,120
その他無形固定資産	0	0	0	0	0
合 計	283,120	0	0	0	283,120

明 細 書

(単位 円)

減 価 償 却 累 計 額				年 度 末 高 償 却 未 済	備 考
当年度修正額	当年度増加額	当年度減少額	累 計		
0	0	0	0	11,521,080	
0	18,892,562	0	228,828,895	839,682,599	
0	131,017,768	528,093	4,961,492,553	2,515,852,490	
0	92,049,450	21,581,594	1,060,987,376	996,171,626	
0	0	0	140,600	7,400	
0	74,500	0	9,295,445	3,231,875	
0	0	0	0	0	
0	242,034,280	22,109,687	6,260,744,869	4,366,467,070	

(単位 円)

備 考

企 業 債

種 類	発行年月日	発行総額	償 還 高	
			当年度償還金	償還高累計
老 朽 管 更 新 事 業 債	平成 6. 3.23	6,400,000	368,437	6,017,992
〃	平成 7. 3.27	11,900,000	713,904	10,369,864
〃	平成 8. 3.14	61,000,000	3,151,942	50,930,956
〃	平成 9. 3.25	43,800,000	2,145,093	34,597,503
〃	平成10. 3.25	47,700,000	2,183,586	36,070,861
〃	平成11.12.24	106,400,000	4,720,461	73,191,758
〃	平成 5. 3.25	49,500,000	3,179,106	49,500,000
〃	平成 6. 3.23	21,400,000	1,231,962	20,122,661
〃	平成 7. 3.27	10,000,000	599,920	8,714,172
〃	平成 8. 3.14	17,700,000	914,580	14,778,326
〃	平成 9. 3.25	9,100,000	445,670	7,188,066
〃	平成10. 3.25	19,900,000	910,972	15,048,431
〃	平成11. 3.25	10,700,000	479,693	7,601,547
配 水 施 設 整 備 事 業 債	平成12. 3.22	121,700,000	5,910,741	90,315,723
〃	平成13. 3.22	45,400,000	2,130,265	31,856,425
〃	平成14. 3.22	36,200,000	1,699,909	23,199,843
〃	平成15. 3.25	13,900,000	625,988	8,589,054
〃	〃	12,800,000	522,453	7,216,830
〃	平成16. 3.23	11,800,000	528,650	6,564,100
〃	平成16. 3.25	10,200,000	411,946	5,083,781
〃	平成17. 3.23	10,000,000	439,727	5,058,440
〃	平成18. 3.23	30,000,000	1,293,053	13,940,765
〃	〃	5,500,000	237,059	2,555,807
〃	平成21. 3.30	35,500,000	1,446,943	12,088,176
〃	平成22. 3.30	16,300,000	580,721	4,323,156
〃	平成23. 3.24	14,900,000	527,157	3,489,077
〃	平成25. 3.28	8,700,000	1,257,806	8,700,000
〃	平成26. 3.27	5,800,000	835,193	4,961,463
〃	平成27. 3.26	24,000,000	3,438,803	17,091,391
〃	平成28. 3.24	18,800,000	2,685,709	10,726,744
〃	平成29. 3.23	2,700,000	385,676	1,156,911
〃	平成30. 3.29	9,900,000	1,099,010	2,197,690
〃	平成31. 3.25	9,600,000	1,066,240	1,066,240
〃	令和2. 3.26	32,900,000	0	0
〃	令和3. 3.25	10,300,000	0	0
〃	令和4. 3.24	27,800,000	0	0
〃	令和5. 3.23	26,300,000	0	0
浄 水 場 増 補 改 良 事 業 債	平成 7. 3.27	27,900,000	1,673,776	24,312,539
〃	平成 8. 3.14	41,600,000	2,149,521	34,733,242
〃	平成14. 3.22	18,800,000	882,825	12,048,538
水 質 改 善 事 業 債	〃	15,700,000	737,253	10,061,811
上 水 道 第 8 期 拡 張 事 業	平成23. 3.24	5,900,000	208,740	1,381,582
〃	平成29. 3.23	1,318,900,000	49,050,593	49,050,593
浄 水 場 計 測 設 備 整 備 事 業 債	平成25. 3.28	11,600,000	1,677,075	11,600,000
浄 水 場 観 測 設 備 整 備 事 業 債	平成27. 3.26	25,100,000	3,596,415	17,874,746

明 細 書

(単位:円)

未償還残高	発行価額	利率(%)	償還終期	備 考
382,008		3.65	令和6. 3. 1	財 務 省
1,530,136		4.65	令和7. 3. 1	〃
10,069,044		3.15	令和8. 3. 1	〃
9,202,497		2.80	令和9. 3. 1	〃
11,629,139		2.10	令和10. 3. 1	〃
33,208,242		〃	令和11. 9.25	〃
0		4.40	令和5. 3.25	〃
1,277,339		3.65	令和6. 3. 1	〃
1,285,828		4.65	令和7. 3. 1	〃
2,921,674		3.15	令和8. 3. 1	〃
1,911,934		2.80	令和9. 3. 1	〃
4,851,569		2.10	令和10. 3. 1	〃
3,098,453		〃	令和11. 3. 1	〃
31,384,277		2.00	令和10. 3.20	地方公共団体金融機構
13,543,575		1.65	令和11. 3.20	〃
13,000,157		2.20	令和12. 3.20	〃
5,310,946		1.30	令和13. 3.20	〃
5,583,170		1.20	令和15. 3. 1	財 務 省
5,235,900		1.90	令和4. 3.20	地方公共団体金融機構
5,116,219		2.00	令和16. 3. 1	財 務 省
4,941,560		2.10	令和15. 3.20	地方公共団体金融機構
16,059,235		2.00	令和16. 3.20	〃
2,944,193		〃	〃	〃
23,411,824		1.90	令和19. 3.20	地方公共団体金融機構
11,976,844		2.10	令和22. 3.20	〃
11,410,923		1.90	令和23. 3.20	〃
0		0.40	令和5. 3.20	〃
838,537		0.40	令和6. 3.20	〃
6,908,609		0.30	令和7. 3.20	〃
8,073,256		0.10	令和8. 3.20	〃
1,543,089		0.01	令和9. 3.20	〃
7,702,310		0.03	令和12. 3.20	〃
8,533,760		0.01	令和13. 3.20	〃
32,900,000		0.005	令和14. 3.20	〃
10,300,000		0.080	令和15. 3.20	〃
27,800,000		0.20	令和16. 3.20	〃
26,300,000		0.60	令和17. 3.20	〃
3,587,461		4.65	令和7. 3. 1	〃
6,866,758		3.15	令和8. 3. 1	〃
6,751,462		2.20	令和12. 3.20	地方公共団体金融機構
5,638,189		〃	〃	〃
4,518,418		1.90	令和23. 3.20	〃
1,269,849,407		0.60	令和29. 3.20	〃
0		0.40	令和5. 3.20	〃
7,225,254		0.30	令和7. 3.20	〃

種 類	発行年月日	発行総額	償 還 高	
			当年度償還金	償還高累計
簡易水道事業債	平成 6. 3.23	78,400,000	4,513,356	73,720,405
〃	平成 8. 3.14	7,000,000	361,698	5,844,535
〃	平成16. 3.25	48,100,000	1,942,608	23,973,522
災害復旧債	平成31. 3.25	800,000	160,016	639,968
合 計		2,574,000,000	115,122,251	877,255,234

未償還残高	発行価額	利率(%)	償還終期	備考
4,679,595		3.65	令和6.3.1	財務省
1,155,465		3.15	令和8.3.1	〃
24,126,478		2.00	令和16.3.1	〃
160,032		0.01	令和6.3.1	〃
1,696,744,766				

注 記

I. 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

建物	15～50年
構築物	40年
機械及び装置	15年
器具及び備品	4～10年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当は、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

(2) 手当引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額(12月から3月までの4か月分)を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支払見込額に基づき、当年度の負担に属する額(12月から3月までの4か月分)を計上している。

(4) 特別修繕引当金

設備等に係る定期的かつ大規模な修繕費用の支出に備えるため、支出見込額のうち当年度の負担に属する額を計上している。

(5) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権及び貸倒懸念債権等特定の債権については貸倒実績率により、破産更生債権等については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込み額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっている。

II. キャッシュ・フロー計算書等関連

重要な非資金取引 なし

III. 貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表上に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、6,987,000円である。

2 引当金の取崩し及び繰入れ

(1) 手当引当金

当年度の期末勤勉手当(6月分)として、前年度の負担に属する額1,077,000円を取り崩した。

また、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額1,095,000円を繰り入れた。

(2) 法定福利費引当金

当年度の期末勤勉手当に係る法定福利費(6月分)として、前年度の負担に属する額216,000円を取り崩した。

また、当年度末における支払見込額に基づき、当年度の負担に属する額220,000円を繰り入れた。

IV. セグメント情報の開示

1 報告セグメントの情報

夕張市水道事業による運営は、単一の水道事業のみのためセグメントを区分することはしないものとする。

令和4年度

水道事業会計の決算報告書(概要)

土木水道課

令和4年度 水道事業会計決算額調 (税込)

1. 収益的収入及び支出

(単位:千円)

	予 算 科 目	当 初 予 算 額 (A)	最 終 予 算 額 (B)	決 算 額 (C)	増 減 額 (C)-(B)	
収 入	水 道 事 業 収 益	403,004	403,670	421,456	17,786	
	営 業 収 益	223,618	183,867	200,854	16,987	
	給 水 収 益	222,632	182,856	199,873	17,017	
	そ の 他 営 業 収 益	986	1,011	981	△ 30	
	営 業 外 収 益	177,559	217,968	218,767	799	
	受 取 利 息	1	1	0	△ 1	
	他 会 計 補 助 金	96,309	136,745	134,168	△ 2,577	
	他 会 計 負 担 金	4,446	4,446	4,548	102	
	長 期 前 受 金 戻 入	76,577	76,550	76,551	1	
	雑 収 益	226	226	3,500	3,274	
	消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 還 付 金	0	0	0	0	
	特 別 利 益	1,827	1,835	1,835	0	
	そ の 他 特 別 利 益	1,827	1,835	1,835	0	
	支 出	水 道 事 業 費	508,734	501,329	470,843	△ 30,486
		営 業 費 用	479,627	470,214	445,206	△ 25,008
原 水 及 び 浄 水 費		35,234	25,247	21,719	△ 3,528	
配 水 及 び 給 水 費		19,685	19,685	18,409	△ 1,276	
総 係 費		179,228	179,774	160,273	△ 19,501	
資 産 減 耗 費		2,744	2,772	2,771	△ 1	
減 価 償 却 費		242,736	242,736	242,034	△ 702	
営 業 外 費 用		28,107	30,115	25,637	△ 4,478	
支 払 利 息		15,873	15,873	15,329	△ 544	
消 費 税		11,234	13,242	10,087	△ 3,155	
雑 支 出		1,000	1,000	221	△ 779	
繰 延 勘 定 償 却 費		0	0	0	0	
特 別 損 失		0	0	0	0	
災 害 に よ る 損 失		0	0	0	0	
予 備 費		1,000	1,000	0	△ 1,000	
予 備 費		1,000	1,000	0	△ 1,000	

	収 入	支 出	差 引	備 考
収 益 的 収 支 計	421,456	470,843	▲ 49,387	

2. 資本的収入及び支出

(単位:千円)

	予 算 科 目	当 初 予 算 額 (A)	最 終 予 算 額 (B)	決 算 額 (C)	増 減 額 (C)-(B)
収 入	資 本 的 収 入	6,915	28,915	28,129	△ 786
	企 業 債	5,100	27,100	26,300	△ 800
	建 設 改 良 債	5,100	27,100	26,300	△ 800
	他 会 計 補 助 金	1,815	1,815	1,829	14
	他 会 計 補 助 金	1,815	1,815	1,829	14
	負 担 金	0	0	0	0
	負 担 金	0	0	0	0
	国 庫 補 助 金	0	0	0	0
	国 庫 補 助 金	0	0	0	0
	出 資 金	0	0	0	0
支 出	資 本 的 支 出	150,905	172,905	167,877	△ 5,028
	建 設 改 良 費	35,782	57,782	52,755	△ 5,027
	配 水 施 設 整 備 事 業	5,167	27,167	26,375	△ 792
	メ ー タ ー 更 新 事 業	29,867	29,867	26,101	△ 3,766
	営 業 設 備 費	748	748	279	△ 469
	夕 張 市 上 水 道 第 8 期 拡 張 事 業 費	0	0	0	0
	企 業 債 償 還 金	115,123	115,123	115,122	△ 1
	企 業 債 償 還 金	115,123	115,123	115,122	△ 1

	収 入	支 出	差 引	備 考
資 本 的 収 支 計	28,129	167,877	△ 139,748	

3. 総体収支計

(単位:千円)

	収 入	支 出	差 引	備 考
収 益 的 収 支 計	421,456	470,843	△ 49,387	
資 本 的 収 支 計	28,129	167,877	△ 139,748	
総 収 支 計	449,585	638,720	△ 189,135	

4. 当年度累積資金過不足額

(単位:千円)

項 目	決 算 額	備 考
(ア) 総収支計差引額	△ 189,135	
(イ) 当年度損益勘定留保資金	171,511	
(ウ) 貯蔵品消費税相当額	△ 28	
(エ) 固定負債(長期借入金)	0	
(オ) 単年度資金過不足額(ア~エの計)	△ 17,652	
(カ) 前年度資金過不足額	416,317	
(キ) 当年度累積資金過不足額(オ+カ)	398,665	

水道事業会計年度別収支比較表 (税込)

(単位:千円)

項目		区分	実績					比較			
			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度		
収 益 的 収 支	収	営業収益	308,994	308,232	307,030	239,322	248,229	200,854	△ 47,375		
		うち	特別計量	19,008	19,008	19,125	19,295	0	0	0	
			給水収益ほか	289,986	289,224	287,905	220,027	248,229	200,854	△ 47,375	
	益	営業外収益	営業外収益	103,938	98,786	169,630	206,075	163,895	218,767	54,872	
			うち	他会計補助金	7,835	7,403	81,255	122,963	80,382	134,168	53,786
		特別利益	1,287	1,328	1,364	1,610	1,782	1,835	53		
	計			414,219	408,346	478,024	447,007	413,906	421,456	7,550	
	支	支	営業費用	451,564	443,427	443,045	480,236	491,327	445,206	△ 46,121	
			うち	減価償却費	266,483	262,204	259,395	251,431	247,969	242,034	△ 5,935
				営業外費用	34,142	31,618	34,100	30,114	23,323	25,637	2,314
		出	うち	企業債利子	22,265	20,813	19,340	18,044	16,717	15,329	△ 1,388
				一時借入金利子	0	0	0	0	0	0	0
			予備費	0	0	0	0	0	0	0	
特別損失			0	1,485	0	0	0	0	0		
計			485,706	476,530	477,145	510,350	514,650	470,843	△ 43,807		
差引			△ 71,487	△ 68,184	879	△ 63,343	△ 100,744	△ 49,387	51,357		
資本的 収支	収入		12,558	11,099	34,605	12,066	42,731	28,129	△ 14,602		
	支出		88,294	87,710	111,242	95,308	120,857	167,877	47,020		
	うち	建設改良費	31,956	23,489	49,128	31,511	54,626	52,755	△ 1,871		
		企業債償還金	56,338	64,221	62,113	63,797	66,231	115,122	48,891		
差引			△ 75,736	△ 76,611	△ 76,637	△ 83,242	△ 78,126	△ 139,748	△ 61,622		
総 収 支	(再掲) 収益的収支		△ 71,487	△ 68,184	879	△ 63,343	△ 100,744	△ 49,387	51,357		
	(再掲) 資本的収支		△ 75,736	△ 76,611	△ 76,637	△ 83,242	△ 78,126	△ 139,748	△ 61,622		
	計		△ 147,223	△ 144,795	△ 75,758	△ 146,585	△ 178,870	△ 189,135	△ 10,265		
	当年度損益勘定留保資金		189,079	185,096	182,121	177,321	183,188	171,511	△ 11,677		
	固定負債(長期借入金)		0	800	0	0	0	0	0		
	貯蔵品消費税相当額		△ 22	△ 25	△ 19	△ 17	△ 6	△ 28	△ 22		
仮払消費税額								0			
計			41,834	41,076	106,344	30,719	4,312	△ 17,652	△ 21,964		
前年度資金過不足額]				233,866	274,942	381,286	412,005	416,317	4,312		
累積資金過不足額			233,866	274,942	381,286	412,005	416,317	398,665	△ 17,652		

年度別給水収益調（税込）

種別		年度		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	比較 R4-R3	
		件数	金額								
特別計量	件数			12	12	12	12	0	0	0	
	水量			53,066	52,121	47,053	42,182	0	0	0	
	金額			19,008	19,008	19,125	19,295	0	0	0	
計 量 給 水	一般用	件数		54,609	53,279	51,976	49,802	47,360	36,478	△ 10,882	
		水量		747,341	743,566	737,961	621,884	637,844	562,978	△ 74,866	
		金額		273,437	273,246	273,556	209,802	238,081	191,111	△ 46,970	
	浴場用	件数		82	60	60	58	48	48	48	0
		水量		51,564	38,155	33,685	15,809	16,000	16,773	16,773	773
		金額		8,811	6,442	5,730	2,582	2,792	2,848	2,848	56
	計	件数		54,691	53,339	52,036	49,860	47,408	36,526	36,526	△ 10,882
		水量		798,905	781,721	771,646	637,693	653,844	579,751	579,751	△ 74,093
		金額		282,248	279,688	279,286	212,384	240,873	193,959	193,959	△ 46,914
臨時用	件数		31	17	28	31	32	47	47	15	
	水量		293	106	523	82	668	561	561	△ 107	
	金額		341	163	466	251	624	585	585	△ 39	
小計	件数		54,734	53,368	52,076	49,903	47,440	36,573	36,573	△ 10,867	
	水量		852,264	833,948	819,222	679,957	654,512	580,312	580,312	△ 74,200	
	金額		301,597	298,859	298,877	231,930	241,497	194,544	194,544	△ 46,953	
量水器	件数		54,600	53,260	51,911	49,609	47,090	45,538	45,538	△ 1,552	
	金額		6,280	6,119	5,999	5,784	5,474	5,329	5,329	△ 145	
合計金額			307,877	304,978	304,876	237,714	246,971	199,873	199,873	△ 47,098	

給水収益構成比調（税込）

（単位：千円・m³）

年 度		令 和 3 年 度 決 算						令 和 4 年 度 決 算						備 考
項 目		調定件数	構成比	金 額	構成比	水 量	構成比	調定件数	構成比	金 額	構成比	水 量	構成比	
給 水 収 益		47,440	100.00%	246,971	100.00%	654,512	100.00%	36,573	100.00%	199,873	100.00%	580,312	100.00%	
内	一 般 用	47,360	99.83%	238,081	96.40%	637,844	97.46%	36,478	99.74%	191,111	95.62%	562,978	97.01%	
	浴 場 用	48	0.10%	2,792	1.13%	16,000	2.44%	48	0.13%	2,848	1.42%	16,773	2.89%	
	特 別 計 量	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	
	臨 時 計 量	32	0.07%	624	0.25%	668	0.10%	47	0.13%	585	0.29%	561	0.10%	
	量 水 器	47,090	99.26%	5,474	2.22%			45,538	124.51%	5,329	2.67%			
		再 掲						再 掲						
訳	一 般 用 8m ³	24,126	50.94%	55,489	23.31%	106,629	16.72%	23,429	64.23%	36,689	19.20%	70,293	12.49%	
	一 般 用 9m ³	2,627	5.55%	6,790	2.85%	23,643	3.71%	2,549	6.99%	597	0.31%	14,517	2.58%	
	一 般 用 10m ³	20,607	43.51%	175,802	73.84%	507,572	79.58%	10,500	28.78%	153,824	80.49%	478,168	84.94%	

令和4年度未収金調(決算審査特別委員会)

(単位:千円)

科目	年度	R4年度 3月末	R4年度(A) 5月末	収納率	R3年度(B) 5月末	収納率	(A)-(B) R4年度-3年度	収納率	備考
水道事業収益		51,707	32,671	93.5%	41,827	92.1%	△ 9,156	1.4%	
営業収益		51,707	32,671	88.4%	41,827	86.1%	△ 9,156	2.3%	
給水収益(現年度)		26,429	7,581	96.2%	16,683	93.2%	△ 9,102	3.0%	
計量給水使用料		25,085	7,174		16,278				
量水器使用料		1,224	372		388				
臨時計量給水使用料		120	35		17				
特別計量給水使用料		0	0		0				
給水収益(過年度)		25,278	25,090	68.6%	25,144	53.9%	△ 54	14.7%	
計量給水使用料		24,947	24,765		24,813				
量水器使用料		331	325		331				
臨時計量給水使用料		0	0		0				
特別計量給水使用料		0	0		0				
その他営業収益		0	0		0				
設計審査手数料		0	0		0				
検査手数料		0	0		0				
下水道業務受託料		0	0		0				
営業外収益		0	0	100.0%	0	100.0%	0	0.0%	
受取利息		0	0		0				
他会計補助金		0	0		0				
他会計負担金		0	0		0				
雑収益		0	0		0				
消費税還付金		0	0		0				
特別利益		0	0		0				
その他特別利益		0	0		0				
資本的収入		0	0		0				
企業債		0	0		0				
負担金		0	0		0				
他会計補助金		0	0		0				
長期借入金		0	0		0				
合計		51,707	32,671	93.5%	41,827	92.1%	△ 9,156	1.4%	

令和3年度 水道使用料滞納状況一覧表

(単位;件、千円)

区分	滞 納 の 原 因	水道使用料	
		件数	金額
1	納付意識が希薄で約束不履行	7	526
2	納付資力がない	64	22,566
	A 資力回復の見込みが低い	6	329
	B 納付約束を一部履行中だが、完納は困難	9	3,471
	C 完納に向け、納付約束を履行中	43	4,959
	D 納付猶予中	0	0
	E 破産等の手続き中	6	13,807
		-	-
3	接触不能	37	2,524
	A 転出等による居所不明	27	1,848
	B 死亡等により収納不納	10	676
4	その他 (一時的な未納・完納見込等)	3,308	16,212
	A 一時的な未納・完納見込み等	127	2,272
	B 口座振替等(3月分)による一時的未納	3,181	13,940

※【4その他(B)を除いた未納額の合計】	235	27,888
----------------------	-----	--------

令和4年度 水道使用料滞納状況一覧表

(単位;件、千円)

区分	滞 納 の 原 因	水道使用料	
		件数	金額
1	納付意識が希薄で約束不履行	8	508
2	納付資力がない	75	22,262
	A 資力回復の見込みが低い	10	1,768
	B 納付約束を一部履行中だが、完納は困難	16	4,350
	C 完納に向け、納付約束を履行中	43	2,337
	D 納付猶予中	0	0
	E 破産等の手続き中	6	13,807
		-	-
3	接触不能	34	2,438
	A 転出等による居所不明	26	1,969
	B 死亡等により収納不納	8	469
4	その他 (一時的な未納・完納見込等)	3,058	7,511
	A 一時的な未納・完納見込み等	132	2,004
	B 口座振替等(3月分)による一時的未納	2,926	5,507

※【4その他(B)を除いた未納額の合計】	249	27,212
----------------------	-----	--------

令和4年度

夕張市水道事業会計決算審査報告書

夕張市監査委員

令和4年度決算の審査意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定により審査に付された、令和4年度夕張市水道事業会計の決算について審査したので、その結果について次のとおり意見を提出する。

- (1) 本審査は、夕張市監査基準第4条第1項第11号の規定に準拠し実施した。
- (2) 監査等の種類 地方公営企業法第30条第2項に基づく決算審査
- (3) 監査等の対象 令和4年度 水道事業会計決算とする。
- (4) 監査等の着眼点
審査に付された決算、その他の書類が関係法令に準拠されているか。
また、これらの係数は正確か、また予算の執行状況は適正であるかを着眼点とした。
- (5) 監査等の主な実施内容
決算書と関係諸帳簿、その他の証書類との照合を行い、決算値の推移や増減理由、事業の必要性や効率性など決算内容を分析し関係職員から説明を聴取するなどの方法で審査を行った。
- (6) 監査等の実施場所及び日程
夕張市監査事務局
令和5年5月15日から令和5年7月31日まで
- (7) 監査等の結果
審査した結果、決算その他の関係書類は、関係法令に適合し、かつ適正に作成されており、その係数は誤りがないものと認められた。
なお、審査の詳細及び意見は以下のとおりである。

夕張市水道事業会計

ア. 業務の概要	2
イ. 予算の執行状況(決算報告書)収益的収支	3
ウ. 予算の執行状況(決算報告書)資本的収支	4
エ. 経営成績(損益計算書)	5
オ. 経営成績(増減の主なもの)	6
カ. 財政状態(貸借対照表)収益的収支	7~8
キ. 事業実績調	9
ク. 経営分析表	10
ケ. まとめ	11

※ 各項目の金額は、予算の執行状況に係るものは消費税込の金額、経営成績及び財政状態に係るものは消費税抜きの金額である。

《水道事業会計》

1. 業務の概要

項 目		令和4年度	令和3年度	比 較	左の率
給水人口(人)		6,669	6,929	△ 260	△ 3.8
普及率(%)		99.6	99.6	0.0	—
総配水量(m ³)		1,067,380	1,064,244	3,136	0.3
有収水量(m ³)		629,116	654,512	△ 25,396	△ 3.9
有収率(%)		58.9	61.5	△ 2.6	—
経営成績	営業収益(円)	182,683,465	225,777,009	△ 43,093,544	△ 19.1
	当年度純利益(円) (△当年度純損失)	△ 54,091,269	△ 105,707,945	51,616,676	48.8
	利益剰余金(円)	0	0	0	—
財政状態	資産(円)	4,825,404,815	5,049,671,541	△ 224,266,726	△ 4.4
	累積資金剰余金(円)	398,665,289	416,317,297	△ 17,652,008	△ 4.2

[給水収益の状況]

(単位：千円、%)

区 分	令和4年度		令和3年度		比 較	左の率	備考(件数)
	金額	割合	金額	割合			
合計(税抜き)	181,703	100.0	224,519	100.0	△ 42,816	△ 19.1	3,806
一般用	178,537	98.3	221,373	98.6	△ 42,836	△ 19.4	3,755
浴場用	2,624	1.4	2,573	1.2	51	2.0	4
特別計量	0	0.0	0	0.0	0	#DIV/0!	0
臨時用	542	0.3	573	0.3	△ 31	△ 5.4	47

本年度の業務実績の概要は上記のとおりである。

令和4年度においても、人口減少に伴い給水人口が、前年度比較で3.8%減少し6,669人となった。

給水人口は減少しているが、総配水量については、0.3%増加しており、原因として配水管洗浄や漏水が考えられる。

また、収益となる有収水量が3.9%減少し、有収率についても2.6%減少となり悪化した。

営業収益は、前年度比較で19.1%減収しているが、この要因は、新型コロナウイルス感染症対策水道使用料基本料金免除を複数月実施したことにより水道使用料が一時的に営業外収益に振替えられたためである。

収益については、今後も人口減少に伴い、減少されることが推測される。

当年度純損失については、前年度比において減額となったが、慢性的に単年度欠損が生じる会計運営となっている。

2. 予算の執行状況(決算報告書)

(1) 収益的収支(税込み)

ア. 収入

(単位：円、%)

科目	当初予算額	補正額	最終予算額	決算額	予算額に比べ 決算額の増減	収入率
営業収益	223,618,000	△ 39,751,000	183,867,000	200,853,660	16,986,660	109.2
営業外収益	177,559,000	40,409,000	217,968,000	218,766,201	798,201	100.4
特別利益	1,827,000	8,000	1,835,000	1,835,545	545	100.0
合計	403,004,000	666,000	403,670,000	421,455,406	17,785,406	104.4

[収入の主なもの]

営業収益	給水収益(水道料及び量水器使用料)	199,872,512
	その他(設計審査手数料等)	981,148
営業外収益	他会計補助金(一般会計からの補助金)	134,167,566
	長期前受金戻入(補助金等を減価償却見合い分に収益化)	76,550,518

イ. 支出

(単位：円、%)

科目	当初予算額	補正額、流用額、 予備費充用額	最終予算額	決算額	執行残	執行残率
営業費用	479,627,000	△ 9,413,000	470,214,000	445,206,309	25,007,691	5.3
営業外費用	28,107,000	2,008,000	30,115,000	25,636,335	4,478,665	14.9
予備費	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	100.0
特別損失	0	0	0	0	0	—
合計	508,734,000	△ 7,405,000	501,329,000	470,842,644	30,486,356	6.1

[支出の主なもの]

営業費用	原水及び浄水費(水を作る費用)	21,718,872
	配水及び給水費(水を配る費用)	18,408,633
	総係費(事業運営に係わる費用)	160,273,044
	減価償却費	242,034,280
	資産減耗費	2,771,480
営業外費用	企業債償還金利息	15,328,474

(2) 資本的収支 (税込み)

ア. 収入

(単位:円、%)

科目	当初予算額	補正額	繰越額	最終予算額	決算額	増減	収入率
企業債	5,100,000	22,000,000	0	27,100,000	26,300,000	△ 800,000	97.0
他会計補助金	1,815,000	0	0	1,815,000	1,829,016	14,016	100.8
国庫補助金	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!
合計	6,915,000	22,000,000	0	28,915,000	28,129,016	△ 785,984	97.3

[収入の主なもの]

企業債	建設改良債	26,300,000
国庫補助金	国からの補助金	0

イ. 支出

(単位:円、%)

科目	当初予算額	補正額	繰越額	最終予算額	決算額	執行残	執行残率
建設改良費	35,782,000	22,000,000	0	57,782,000	52,754,253	5,027,747	8.7
企業債償還金	115,123,000	0	0	115,123,000	115,122,251	749	0.0
合計	150,905,000	22,000,000	0	172,905,000	167,876,504	5,028,496	2.9

[支出の主なもの]

建設改良費	日吉送水ポンプ室NO.2ポンプ更新工事	1,540,000
	業務用無線更新工事	2,999,370
	滝ノ上配水管新設工事	21,835,000

資本的収支の不足額	139,747,488	左の補てん財源内訳
		消費税資本的収支調整額
		4,676,450
		当年度損益勘定留保資金
		135,071,038

(3) 総収支及び資金過不足の状況

ア. 収益的収支	△ 49,387,238
イ. 資本的収支	△ 139,747,488
ウ. 総収支	△ 189,134,726
エ. 留保財源	166,510,623
オ. 貯蔵品消費税	△ 27,905
カ. 特別修繕引当金	5,000,000
キ. 単年度資金過不足額	△ 17,652,008
ク. 前年度累積資金過不足額	416,317,297
ケ. 今年度累積資金過不足額	398,665,289

3. 経営成績(損益計算書)

ア. 収益及び費用 (税抜き)

(単位:円、%)

区 分	令和4年度	令和3年度	比 較	対前年度の比較率	
				令和4年度	平成3年度
損 益 (1)-(2)	△ 54,091,269	△ 105,707,945	51,616,676	48.8	△ 59.7
(1)収益	403,244,369	391,440,764	11,803,605	3.0	△ 8.0
7. 水道料、量水器使用料	181,702,317	224,518,862	△ 42,816,545	△ 19.1	3.9
イ. その他	221,542,052	166,921,902	54,620,150	32.7	△ 20.2
(2)費用	457,335,638	497,148,709	△ 39,813,071	△ 8.0	1.1
7. 原水及び浄水費	13,366,190	21,227,930	△ 7,861,740	△ 37.0	△ 6.1
イ. 配水及び給水費	16,295,419	17,870,888	△ 1,575,469	△ 8.8	23.7
ウ. 総係費	136,629,182	157,341,899	△ 20,712,717	△ 13.2	2.2
エ. 人件費	18,123,345	17,658,892	464,453	2.6	△ 2.5
小 計	184,414,136	214,099,609	△ 29,685,473	△ 13.9	2.4
オ. 起債償還等利子	15,328,474	16,716,873	△ 1,388,399	△ 8.3	△ 7.4
カ. 特別損失	0	0	0	—	—
キ. 災害復旧費	0	0	0	—	—
ク. 資産減耗費	2,771,480	10,454,188	△ 7,682,708	△ 73.5	651.5
ケ. 減価償却費	242,034,280	247,969,387	△ 5,935,107	△ 2.4	△ 1.4
コ. 繰延勘定償却費	0	0	0	—	—
サ. 雑支出	12,787,268	7,908,652	4,878,616	61.7	△ 31.5
※参考～内部留保資金	171,510,623	183,188,704	△ 11,678,081	△ 6.4	3.3

本年度の経営成績(損益計算書)の損益及び収支内訳については上記のとおりである。

収益、水道使用料等については、42,816千円減収しているが、この要因については、新型コロナウイルス感染症対策事業として、水道使用料基本料金免除を実施したことによるものであり一時的に減少となったものであるが、その減収分については、他会計補助金として振替えられたことにより、収益としては、前年比3.0%増収となった。

総収支比率(総収益÷総費用)は、88.2%であり、経常費用が経常収益で賄われない状態であり収益が低く、費用が高止まりしている。

今後についても収益(水道使用料等)の減少が見込まれるため、長期的視点から収益の確保と費用の圧縮が必要である。

[増減の主なもの]

(単位:円)

区 分		令和4年度決算	令和3年度決算	増 減	増減理由	
純利益(△は純損失)		△ 54,091,269	△ 105,707,945	51,616,676		
増減の主な 要因	収 益	給水、計量器使用料	181,702,317	224,518,862	△ 42,816,545	今年度、新型コロナウイルス感染症対策で水道使用料の基本料金を免除したことによる収益の減
	(営業外)	他会計補助金 (一般会計繰入金)	134,167,566	80,381,863	53,785,703	一般会計より基準内繰入金及び、新型コロナウイルス感染症対策水道使用料基本料金を免除分に対する交付金等による繰入金の増加
		他会計負担金 (下水道会計より負担金)	4,547,864	4,678,672	△ 130,808	対象経費減少による微減
	費 用	修繕費(1) (原水及び浄水費)	3,266,000	1,651,000	1,615,000	清水沢浄水池建屋屋根防水修繕工事実施のための増
		修繕費(2) (配水及び給水費)	12,014,500	14,346,110	△ 2,331,610	配水管等修繕工事の減
		委託料(1) (施設運転維持管理)	119,072,203	140,671,082	△ 21,598,879	施設運転維持管理の内、主に修繕費の減
		委託料(2) (施設運転維持管理除く)	19,684,040	28,791,226	△ 9,107,186	基本設計業務委託料(昨年度実施)に係わる対比の減
		給料・手当(報酬含む) (費用全体)	13,973,511	13,477,583	495,928	給与及び報酬に係わる人件費の増
		法定福利費 (費用全体)	2,834,834	2,888,309	△ 53,475	人件費に係わる共済費等の微減
		賃借料	4,055,352	3,804,966	250,386	財務会計借料の増
		資産減耗費	2,771,480	10,454,188	△ 7,682,708	配水管、水道メーターの更新に係わる資産減耗費の減
		減価償却費	242,034,280	247,969,387	△ 5,935,107	当年度償却分増加額の減
	(営業外)	支払利息 (企業債償還利子)	15,328,474	16,716,873	△ 1,388,399	企業債に係わる利息分の減少
		雑支出	12,787,268	7,908,652	4,878,616	今年度、新型コロナウイルス感染症対策で水道使用料基本料金を免除したことにより他会計補助金が増額となったことによる、他会計補助金に係わる3条特定収入税額の増

4. 財政状態（貸借対照表）

ア. 資産及び総資本

(単位:円、%)

科目	令和4年度末現在高	令和3年度末現在高	比較	左の率
資産	4,825,404,815	5,049,671,541	△ 224,266,726	△ 4.4
固定資産	4,366,750,190	4,563,572,170	△ 196,821,980	△ 4.3
流動資産	458,654,625	486,099,371	△ 27,444,746	△ 5.6
内現金預金	409,225,944	408,130,973	1,094,971	0.3
繰延勘定	0	0	0	—
総資本 a + b	4,825,404,815	5,049,671,541	△ 224,266,726	△ 4.4
固定負債	1,612,543,206	1,695,444,766	△ 82,901,560	△ 4.9
流動負債	174,332,085	185,048,935	△ 10,716,850	△ 5.8
繰延収益	1,293,006,373	1,369,563,420	△ 76,557,047	△ 5.6
計 a	3,079,881,664	3,250,057,121	△ 170,175,457	△ 5.2
資本金	1,535,039,153	1,535,039,153	0	0.0
剰余金	210,483,998	264,575,267	△ 54,091,269	△ 20.4
計 b	1,745,523,151	1,799,614,420	△ 54,091,269	△ 3.0

[増減の主なもの]

※上記科目の比較分析

固定資産	有形固定資産	47,983,730
	除却（減価償却前）	△ 24,881,167
	減価償却	△ 219,924,593
	建設仮勘定	0
流動資産	現金預金	1,094,971
	未収金	△ 28,539,717
固定負債	企業債（翌年度償還分除く）	△ 87,901,560
	引当金	5,000,000
繰延収益	繰延収益	△ 76,557,047
流動負債	企業債（翌年度償還分）	△ 920,691
	未払金	△ 9,699,879
剰余金	利益剰余金	△ 54,091,269

本年度の財政状態を示す資産、資本についての貸借対照表は上記のとおりである。
流動比率（流動資産÷流動負債×100）から、財務上、短期的には安全性が高いと言える。

また、未収金が減少しているが、これは、2年度同様、コロナ感染症対策臨時交付金を活用した水道使用料金基本料免除（12月分～3月分）を実施し、その免除分を他会計補助金として振り替えたことで収入となったことから、例年複数月納期分の未収金が減少したものである。

固定負債企業債については、今年度分より据え置かれていた元金の償還をしたことにより減少となっている。

剰余金については、事業年度欠損を生じていることから、利益積立金で補てんしたことから減少しているが、長期的に財務上の安全性を確保するためには、事業年度で欠損を生じない様、収益性の向上を図ることが求められる。

イ. 資産の財源構成

(単位:円)

資産の部			資本の部				
固定資産	土地	11,521,080	0.3%	純資本	自己資本金	1,535,039,153	31.8%
	建物	839,682,599	17.4%		受贈財産	409,103	0.0%
	構築物	2,515,852,490	52.1%		補助金等	850,028	0.0%
	機械、装置	996,171,626	20.6%		工事負担金	0	0.0%
	車両及び工具等 (無形固定資産含む。 ⇒283,120)	3,522,395	0.1%		利益剰余金	209,224,867	4.3%
	建設仮勘定	0	0.0%		計	1,745,523,151	36.1%
	計	4,366,750,190	90.5%				
流動資産等	458,654,625	9.5%	流動負債等	3,079,881,664	63.9%		
合計	4,825,404,815	100.0%	合計	4,825,404,815	100.0%		

令和4年度事業実績調

区分	単位	数 値				前年度との比較 増減(R4-R3)	算 式	該 当 数 値
		令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度			
総人口	人	6,698	6,959	7,302	7,744	△ 261		
計画給水人口	人	10,750	10,750	10,750	10,750	0	H24変更42,500⇒10,750	
給水人口	人	6,669	6,929	7,264	7,701	△ 260		
計画給水利用率	%	62.0	64.5	67.6	71.6	△ 2.4	給水人口÷計画給水人口	
普及率	%	99.6	99.6	99.5	99.4	0.0	給水人口÷総人口	
総配水量	m ³	1,067,380	1,064,244	1,022,485	1,162,017	3,136		
有効水量	m ³	918,926	881,578	868,312	982,419	37,348		
有収水量	m ³	629,116	654,512	679,957	819,222	△ 25,396		
無収水量	m ³	289,810	227,066	188,355	163,197	62,744		
無効水量	m ³	148,454	182,666	154,173	179,598	△ 34,212		
有収率	%	58.9	61.5	66.5	70.5	△ 2.6	有収水量÷総配水量	
計画配水量	m ³	7,430	7,430	7,430	7,430	0	H24変更19,770⇒7,430	
一日平均配水量	m ³	2,924	2,916	2,801	3,184	8	総配水量÷365日	
一日平均給水量	m ³	1,724	1,793	1,863	2,244	△ 70	有収水量÷365日	
給水件数	件	3,755	3,844	4,025	4,220	△ 89		
負荷率	%	59.7	53.2	50.3	54.2	6.5	一日平均配水量÷一日最大配水量(3/15)	4,902 m ³
施設利用率	%	40.6	40.5	38.9	44.2	0.1	一日平均配水量÷一日配水能力	7,200 m ³
最大稼働率	%	68.1	76.2	77.3	81.6	△ 8.1	一日最大配水量÷一日配水能力	
職員1人当り								
給水量	m ³	314,558	327,256	339,979	409,611	△ 12,698	有収水量÷2人(H28まで3人)	629,116 m ³
給水収益	円	90,851,159	112,259,431	108,051,796	140,309,883	△ 21,408,273	給水収益÷2人(H28まで3人)	181,702,317 円
有収水量1m ³ 当り								
総収益	円	640.97	598.07	625.53	553.86	42.90	総収益÷有収水量	403,244,369 円
総費用	円	726.95	759.57	722.85	557.96	△ 32.62	総費用÷有収水量	457,335,638 円
供給単価	円	288.82	343.03	317.82	342.54	△ 54.21	給水収益÷有収水量	181,702,317 円
給水原価	円	605.27	639.57	606.70	456.67	△ 34.30	(経常費用-受託工事費-長期前受)÷有収水量	380,785,120 円
資本費	円	287.41	284.40	280.16	238.96	3.01	(減価償却費長前除+起債利子災害過疎除)÷有収水量	180,812,208 円

経営分析表

(単位:%)

		比較			算式	説明
		類似市との比較 (※1) 【左記該当事項のみ】	R4年度	R3年度		
構成比率	固定資産構成比率	88.1	90.5	90.4	$\frac{\text{固定資産} + \text{繰延勘定}}{\text{総資産}} \times 100$	総資産のうち、固定資産が占める割合。これが大きいほど資本が固定化されるため、小さい方が望ましい。
	流動資産構成比率	-	9.5	9.6	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}} \times 100$	総資産のうち、流動資産が占める割合。これが大きいほど流動性があるため良好となる。なお、上記の比率との合計は100となる。
	固定負債構成比率	30.3	33.4	33.6	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本}} \times 100$	総資本のうち、長期負債が占める割合。比率は小さいほど良い。
	流動負債構成比率	-	3.6	3.7	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総資本}} \times 100$	総資本のうち、短期負債が占める割合。比率は小さいほど良い。
	自己資本構成比率	65.4	63.0	62.8	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	総資本のうち、自己資本が占める割合。この比率が大きいほど良い。
財政比率	流動比率	274.1	263.1	262.7	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	流動資産が流動負債より大きいほど支払能力がある。比率は大きいほど良い。
	当座比率	249.6	263.1	262.7	$\frac{\text{現金預金} + \text{未収金}}{\text{流動負債}} \times 100$	短期的な支払能力の大きさを表す。比率は大きいほど良い。
	現金預金比率	-	234.7	220.6	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	流動負債に対する現金預金の割合。比率は大きいほど良い。
財政比率	負債比率	-	58.8	59.3	$\frac{\text{負債}}{\text{自己資本}} \times 100$	負債が自己資本に対し、低く抑えられることが健全化につながる。比率は小さいほど良い。
	固定比率	134.9	143.7	144.0	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	自己資本による固定資産調達割合。比率は小さいほど良い。
	固定資産対長期資本比率	92.1	93.9	93.8	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$	固定資産の調達に流動負債も負担していないかを示す比率。100%以下が望ましい。
収益率	総収支比率	103.6	88.2	78.7	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	費用に対する収益の効率性を示す。通常、比率は大きいほど良い。
	営業収支比率	68.4	42.6	47.8	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費}} \times 100$	営業活動の能率を示す。通常、比率は大きいほど良い。

(注記)

- (※1) 令和3年度総務省経営分析表との比較
- ※総資産 = 固定資産 + 流動資産 + 繰延勘定
- ※固定負債 = 貸借対照表の固定負債 + 借入資本金
- ※総資本 = 負債 + 資本
- ※自己資本 = 自己資本金 + 剰余金 + 繰延収益
- ※負債 = 固定負債 + 流動負債 + 借入資本金

5. まとめ

令和4年度の夕張市水道事業会計の決算についての意見は次のとおりである。

令和4年度決算は、前年度に引き続き純損失を計上する会計運営となった。

財政比率では、短期的な債務に対する支払能力を表す指標である流動比率は263.1%と短期的視点では支払能力に問題はないが、流動資産の将来見込みも考慮しながらの会計運営を進めていただきたい。

収益率では、総収支比率が88.2%と100%を下回っており、経常費用が経常収益で賄えていない状況である。

また、有収水量1 m³当りの費用である給水原価は605.27 (円/m³) であり、有収水量1 m³当りの収益である供給単価は288.82 (円/m³) である。

料金回収率(供給単価÷給水原価×100)は47.7%であり、給水にかかる費用が給水収益で賄われていないことがわかる。

新型コロナウイルス対策の基本料免除や福祉減免など振替収入となっている一面はあるが、持続的な水道事業経営のため、長期的視点で経営を分析し、経常費用の圧縮による給水原価の引下げ、適正な料金の検討も含めた経営改善に取り組んでいただきたい。

有収率は58.94%と極めて低く、原因としては管路清掃用水やメーター誤差であるが、最大の原因は老朽管による漏水であると考えられるので、漏水調査で得られた結果と本市将来像を分析検討し、費用対効果で最善の取り組みを実施することも大切であると思われる。

地方公営企業である水道事業は、経営に必要な経費を料金で賄うことが原則の独立採算制となっています。

人口減少が進む中での厳しい経営環境ではあるが、独立採算を維持しつつ老朽管路の更新や修繕等の課題に危機感を持って引き続き取り組んでいただきたい。